

平成25年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 トラスト・テック

コード番号 2154 URL <http://www.trust-tech.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 小川毅彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 鈴木憲一

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

TEL 03-5777-7727

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年6月期第1四半期の連結業績(平成24年7月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第1四半期	3,715	△4.0	121	75.8	133	94.7	76	△29.7
24年6月期第1四半期	3,871	24.5	69	△1.3	68	△14.4	108	61.8

(注) 包括利益 25年6月期第1四半期 77百万円 (△29.7%) 24年6月期第1四半期 109百万円 (63.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第1四半期	801.66	801.40
24年6月期第1四半期	1,141.03	1,140.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年6月期第1四半期	4,888	3,100	63.4
24年6月期	5,209	3,289	63.1

(参考) 自己資本 25年6月期第1四半期 3,100百万円 24年6月期 3,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	2,800.00	2,800.00
25年6月期	—	—	—	—	—
25年6月期(予想)	—	0.00	—	3,000.00	3,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年6月期の連結業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,940	1.1	308	17.1	330	21.5	196	45.2	2,060.12
通期	18,200	17.7	920	46.1	950	42.3	560	58.0	5,886.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期連結会計期間より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料4ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年6月期1Q	95,140 株	24年6月期	95,140 株
25年6月期1Q	— 株	24年6月期	— 株
25年6月期1Q	95,140 株	24年6月期1Q	95,090 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間（平成24年7月1日～平成24年9月30日）におけるわが国経済は、復興需要により穏やかな回復の兆しが見られた一方で、欧州の債務・金融危機や中国経済の減速などにより景気の先行きについては不透明感が強まる中で推移いたしました。

当社グループにおいては、技術系人材に対する需要が旺盛な自動車関連企業に対してグループの総合力を活かした提案営業を重点的に行い、景気変動に伴う減収を補いながら業容の維持と収益率の向上をはかりました。

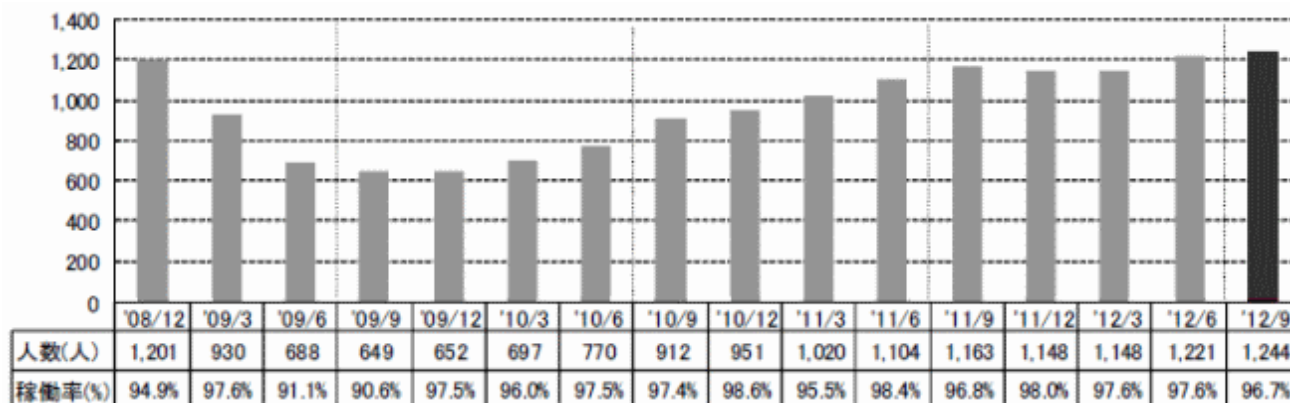
この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,715百万円（前年同期比4.0%減）、営業利益は121百万円（前年同期比75.8%増）、経常利益は133百万円（前年同期比94.7%増）と減収ながら増益となりました。四半期純利益は、当第1四半期連結累計期間において、当社の税務上の繰越欠損金が解消したことにより、法人税等合計が増加したことから76百万円（前年同期比29.7%減）にとどまりました。

セグメント別の業績の概況は、次のとおりです。

（技術者派遣・請負・委託事業：株式会社トラスト・テック、香港虎斯科技有限公司）

当セグメントは、研究開発、設計、生産技術などの技術分野に対する派遣・請負・委託の事業を領域としております。当第1四半期連結累計期間においては、一昨年より続く自動車関連企業からの人材需要に的確に応えることにより半導体装置分野における減少分を補い、平成24年9月末日時点の当セグメントに従事する社員数は、前期末の1,221名から23名増加して1,244名となりました。（前年同期末比81名増加）

■ 技術者派遣・請負・委託事業の技術社員数の推移



※ 人数:月末技術者数稼働率:月末日における「就業先がある技術者数」÷「技術者数」

なお、人数には当該セグメント売上計上分に対応したコンサルタント業務委託先の技術者数を含んでおります。

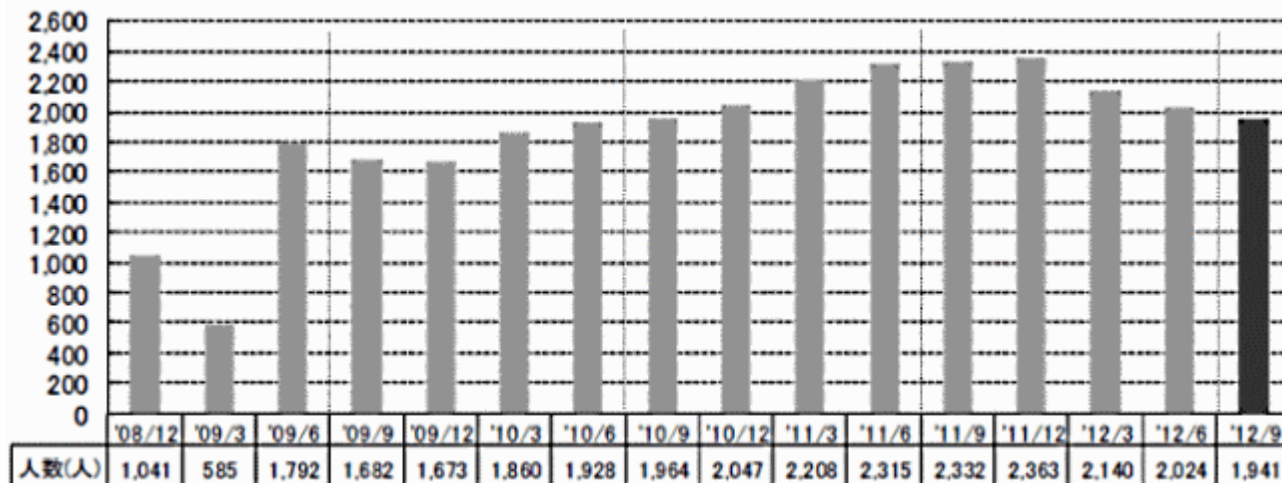
当第1四半期連結累計期間における売上高は1,920百万円（前年同期比12.0%増）、セグメント利益は116百万円（前年同期比134.8%増）となりました。

（製造請負・受託・派遣：株式会社T T M、株式会社テクノアシスト）

当セグメントは、顧客企業の製造工程等における人材の需要に対する請負・受託・派遣の事業を領域

としております。当第1四半期連結累計期間においては、顧客企業の生産調整や生産設備の統廃合に伴う減員により、平成24年9月末日時点の当セグメントに従事する社員数は、前期末の2,024名から83名減少して1,941名となりました。(前年同期末比391名減少)

■ 製造請負・受託・派遣事業の技能社員数の推移



※ 人数:月末技能労働者数 当セグメントは有期雇用契約が多数を占めるため稼働率は実質100%です。

※ ㈱T T Mの子会社化('09/3)により、'09/4~6の間に1,520名の増員となっております。

当第1四半期連結累計期間における売上高は1,779百万円(前年同期比16.9%減)、セグメント利益は13百万円(前年同期比5.8%増)となりました。

(障がい者雇用促進事業:共生産業株式会社)

神奈川県相模原市に当社が保有する不動産内のテナント企業事務所の清掃や地元企業からの軽作業を中心とした業務を請負っております。当該会社は、厚生労働大臣の認可を受けた当社グループの特例子会社として、障がい者と健常者が役割分担をしながら共に協力して働ける職場環境の整備に努めております。

当第1四半期連結累計期間における売上高は7百万円(前年同期比7.1%減)、セグメント利益は0.2百万円(前年同期比92.8%減)となりました。

(不動産賃貸事業:株式会社トラスト・テック)

神奈川県相模原市に当社が保有する賃貸用不動産の入居率は、従前どおり高い水準を維持しました。

当第1四半期連結累計期間における売上高は13百万円(前年同期比1.1%減)、セグメント利益は3百万円(前年同期比5.5%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産の残高は、3,827百万円(前連結会計年度末は4,136百万円)となり、309百万円減少いたしました。主たる変動要因は、現金及び預金の前連結会計年度末比230百万円減少、売掛金及び受取手形の前連結会計年度末比85百万円減少です。

固定資産の残高は、1,061百万円(前連結会計年度末は1,073百万円)となり、11百万円減少いたしました。主たる変動要因は、のれんの前連結会計年度末比7百万円減少、ソフトウェアの前連結会計年度末比3百万円減少、リース資産の前連結会計年度末比2百万円減少です。

この結果、資産合計は4,888百万円(前連結会計年度末は5,209百万円)となり、321百万円減少いたしました。

(負債)

流動負債の残高は、1,748百万円(前連結会計年度末は1,877百万円)となり、129百万円減少いたしました。主たる変動要因は、未払費用の前連結会計年度末比315百万円減少、賞与引当金の前連結会計年度末比125百万円増加、未払金の前連結会計年度末比52百万円増加です。

固定負債の残高は、40百万円(前連結会計年度末は42百万円)となりました。

この結果、負債合計は1,788百万円(前連結会計年度末は1,919百万円)となり、131百万円減少いたしました。

(純資産)

純資産は3,100百万円(前連結会計年度末は3,289百万円)となり、189百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が190百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年8月10日発表の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、平成24年8月1日付で、株式会社テクノアシストは連結子会社である株式会社T T Mを存続会社とする吸収合併により消滅しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年7月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,747,898	1,517,090
受取手形及び売掛金	2,122,442	2,037,310
その他	266,002	272,827
流動資産合計	4,136,343	3,827,229
固定資産		
有形固定資産	184,262	186,622
無形固定資産		
その他	140,046	127,025
無形固定資産合計	140,046	127,025
投資その他の資産		
投資不動産	598,144	596,347
その他	151,056	151,622
投資その他の資産合計	749,201	747,969
固定資産合計	1,073,510	1,061,617
資産合計	5,209,854	4,888,847
負債の部		
流動負債		
未払費用	1,371,513	1,055,745
未払法人税等	89,232	84,407
未払消費税等	172,620	159,657
賞与引当金	104,208	229,259
その他	140,258	218,995
流動負債合計	1,877,833	1,748,065
固定負債		
退職給付引当金	5,334	5,430
その他	36,770	34,617
固定負債合計	42,104	40,047
負債合計	1,919,938	1,788,112
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,476,090	1,476,090
資本剰余金	633,575	633,575
利益剰余金	1,179,167	989,045
株主資本合計	3,288,833	3,098,711
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,082	2,022
その他の包括利益累計額合計	1,082	2,022
純資産合計	3,289,916	3,100,734
負債純資産合計	5,209,854	4,888,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
売上高	3,871,846	3,715,266
売上原価	3,152,540	2,939,899
売上総利益	719,305	775,366
販売費及び一般管理費	650,135	653,791
営業利益	69,169	121,575
営業外収益		
受取利息	157	130
助成金収入	819	12,720
その他	905	475
営業外収益合計	1,883	13,325
営業外費用		
支払利息	213	92
為替差損	1,830	1,227
その他	416	1
営業外費用合計	2,460	1,321
経常利益	68,592	133,580
特別損失		
固定資産売却損	—	120
固定資産除却損	—	32
特別損失合計	—	153
税金等調整前四半期純利益	68,592	133,426
法人税、住民税及び事業税	24,208	77,415
法人税等調整額	△64,116	△20,257
法人税等合計	△39,907	57,157
少数株主損益調整前四半期純利益	108,500	76,269
四半期純利益	108,500	76,269

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	108,500	76,269
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,358	940
その他の包括利益合計	1,358	940
四半期包括利益	109,859	77,209
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	109,859	77,209

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	技術者派遣・請負・委託事業	製造請負・受託・派遣事業	障がい者雇用促進事業	不動産賃貸事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,715,100	2,141,221	2,488	13,035	3,871,846	—	3,871,846
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	5,632	600	6,232	△6,232	—
計	1,715,100	2,141,221	8,120	13,635	3,878,078	△6,232	3,871,846
セグメント利益	49,623	12,337	3,040	3,590	68,592	—	68,592

(注) 1 売上高の調整額は、セグメント間取引であります。

2 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	技術者派遣・請負・委託事業	製造請負・受託・派遣事業	障がい者雇用促進事業	不動産賃貸事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,920,890	1,779,332	2,067	12,975	3,715,266	—	3,715,266
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	5,475	508	5,983	△5,983	—
計	1,920,890	1,779,332	7,542	13,483	3,721,249	△5,983	3,715,266
セグメント利益	116,517	13,055	218	3,788	133,580	—	133,580

(注) 1 売上高の調整額は、セグメント間取引であります。

2 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。